

おはよう

「環境教育は知識だけでなく、感じることで価値が理解できる」。二十二年にわたる環境教育推進の功績が認められ、本年度の地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受けた。同僚や市民グループに支えられての栄誉で「定年退職前のご褒美」と照れた表情を見せる。

浜松工業高卒業後、東芝の研究者を経て静

お 飯尾 美行さん 60



環境教育で大臣表彰 浜松城北工業高教諭

岡大工学部に進学。同校目の浜松城北工業高や廃棄物を利用してポ
大修士課程修了後に高校で環境クラブを発足 ートを手作りし、「地
校教諭になり、赴任二した。生徒とごみ拾い 球温暖化や酸性雨など

自然の大切さ説く

が注目される中、何をすればいいか手探りだった」と振り返る。

一九九二年に日本環境教育学会員になり、環境ボランティア活動の単位認定や小中学生を対象にしたエコスクールも実施。「技術と環境」のカリキュラムは、昨年四月から工業系高校選択科目に採用された。「私たちは豊かな自然に支えられている。その気づきを説き続けていきたい」。浜松市中区上島。(赤野嘉春)